



にしづるやま

令和3年1月7日

明けましておめでとうございます
今年もよろしくお願いします



新年を迎えて今年の抱負をご家族で語り合われたご家庭も多かったことでしょう。今日から3学期が始まります。進学・進級に向けて、1年間のまとめをする学期です。寒さに負けず毎日元気に登校できるように、ご家庭のご理解ご協力をよろしくお願いします。

学校アンケートの結果と考察

12月に実施した学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。

結果は次のとおりです。児童アンケートの結果と共に、今年度の学校評価資料とさせていただきます。また、来年度の学校経営計画や教育課程編成作業にも反映できるよう努めます。

(肯定的評価とは、「あてはまる・だいたいあてはまる」を合計したものです。)

【肯定的評価が90%以上】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ② 朝食を食べる習慣 | ④ 教科体育の充実 |
| ⑤ 歯磨きの習慣 | ⑥ あいさつ |
| ⑦ 自尊感情の育ち | ⑧ 友達と仲良く |
| ⑨ 思いやりや感謝の気持ち | ⑩ 学習理解 |
| ⑪ 考え、調べ、発表する力 | ⑮ 学校が楽しい |
| ⑬ 決められた時間は家庭学習 | ⑰ 保護者からの依頼や要望への対応 |
| ⑮ ICT機器の活用 | ⑲ 学校からの情報発信・説明責任 |
| ⑳ 園・小中・支援学校との交流 | ㉑ 地域に根ざした教育の推進 |



20項目で成果があったとご回答をいただきました。(昨年より4項目増えました)
100%も6項目ありましたが、他の項目も100%をめざします。

【肯定的評価が80%以上90%未満】

- ① 早寝早起き
- ⑭ 家庭学習の習慣

2項目で、概ね成果があったとご回答をいただきました。

①は、昨年度同様80%でした。

【肯定的評価が80%未満】

- ③ メディアの利用
- ⑬ 家で読書
- ⑭ 家庭学習の習慣

3項目で、成果があまりなかったとご回答いただきました。
詳しい分析と課題解決の方策が必要だと考えられます。

「学校アンケートから見た課題」

80%未満の4項目をさらに詳しく分析し、課題解決の方策を考えてみます。

まず、個々の詳細データですが、肯定的評価はそれぞれ以下になっています。

- | | | |
|----------------|-----|--------------|
| ③ メディアの利用 | 57% | (昨年度より8%ダウン) |
| ⑬ 家で読書 | 53% | (昨年度より3%アップ) |
| ⑭ 家庭学習が身についている | 78% | (昨年度より5%ダウン) |

1 学期の臨時休校の影響があるとは思いますが、本を読まずにゲームの時間が長くなっている生活が続いているのだとすれば心配です。2学期終業式で、読書のよさについて、2つのことを全校児童に伝えました。



1 つ目は学力です。本校の特徴として、学力テストでは、文章で解答する問題が苦手な傾向にあります。授業で学習した内容を確認する単元テストでは書けていても、初めて読む文章について答える学力テストでは、何を書いているのか、どう答えればよいのかを把握するのが難しいようです。図書室で調べたところ、文章で答える問題を正解している児童は、シリーズ物の長編小説を読んだり、司書の先生にお薦めの本を尋ねたりして、読書に親しんでいる児童が多いことが分かりました。もちろん、テストの点数のために読書をしているわけではありませんが、約半数の児童が、そのチャンスを生かしていないのは残念です。

2 つ目は豊かな心です。登場人物の気持ちになって読んだり、感想を伝え合ったりすることで、新しい知識を得るだけでなく、心も豊かになります。西鶴山小学校では、読み聞かせや読書郵便など読書活動に取り組んでいます。ボランティアの方々も読み聞かせに来てくださっています。30 年以上読み聞かせに来てくださっていた筒井先生を覚えている保護者の方もいらっしゃるでしょう。昨年お亡くなりになり図書委員がお礼のお手紙を送りました。読み聞かせを通じて、子どもたちに心豊かな人になってほしい、そんな願いが伝わってきます。

学校では、読書のすすめ、睡眠の大切さ、メディアスリム化の取組を継続していきます。1 月の人権教育懇談会で専門家の講演をお聞きいただくなど、親子で学ぶ機会を設けています。今後もこうした取組を継続し、少しずつでも成果を積み上げることができればと考えます。ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。

